

九州教区青少年委員会 こひつじ九州版

Vol.21

2023.8.12 発行

発行責任者
九州教区
青少年委員会

再び集まったサマーキャンプ in 夜須

新型コロナウイルス感染症が感染症第 5 類に移行されてから初めてのキャンプを、2023 年 8 月 1 日(火)～3 日(木)の二泊三日、福岡県夜須高原の森林の中で行うことが出来ました。

今年のテーマは「イエス様とつながる ～Connect with Jesus～」です。参加した子どもは 31 名で、大人は 23 名でした。

今回のキャンプは、沖縄中央アッセンブリー教会の、知念聖先生に来ていただく予定でした。しかし、直前に発生した台風 6 号が沖縄を襲い、その影響で飛行機が飛ばなかったため、残念ながら知念先生に来ていただくことは叶いませんでした。

けれど、九州教区の先生方が助けて下さり、サマーキャンプは無事に行うことが出来ました。知念先生に代わって、急遽、聖書のメッセージを語って下さったのは、希望ヶ丘キリスト教会の本堀秀一先生と、人吉キリスト教会の北澤成弘先生のお二人でした。また、中央聖書神学校から蒲江キリスト教会に夏期派遣にいられていた中村成美神学生も、救いの証を携えて来て下さり、参加した子どもたちを励まして下さいました。

一日目は最近の定番となった、子どもたちが心を開くようなレクリエーションを行いました。三つのグループに分かれて、様々なゲームを行い、その得点を競い合いました。

二日目は、去年のサマーキャンプでは雨のために出来なかった、草スキーを行いました。急斜面の草原を木製のスキーで滑り降りるもので、子どもたちは歓声を上げてスキーを楽しんでしました。惜しむらくは暑すぎたことで、暑さのために 1 時間も行えず、もう少し涼しい時期にまた行いたいと思いました。

二日目の午後からは、小学科と中高科の合同で、北澤先生が、イエス様とつながるためにイエス様を信じようと語って下さいました。また二日目の晩はキャンプファイヤー場でキャンプファイヤーを行いました。パチパチと燃える炎の前でイエス様に賛美を捧げ、中村成美神学生から救いの証を聞いて励まされ、イエス様に祈る時を持ちました。

三日目の集会は、本堀秀一先生が、祈り、聖書を読み、教会へ行こうと語って下さいました。

そして集会の終りにはチームごとの得点が発表され、表彰式が行われました。この時に、特別ポイントとして「知念先生シール」なるものが貼られ、盛り上がりました。

今回のキャンプは、講師が急遽来られなくなるなど、予想外の出来事が多くありましたが、それゆえの恵みも多かったです。主がこのキャンプを祝福し、導いて下さったことに感謝します。また知念先生には、遠くない時期に再び九州教区のキャンプに来ていただきたいと願っています。

次回のキャンプは 2024 年 3/27(水)～29(金)に阿蘇で行う予定です。キャンプでしか得られない神様の恵みを、これからも味わいたい、子どもたちにも経験してほしいと願っています。

